

生成AI活用スタートマニュアル

～生成AIを学ぶべき理由や活用事例をご紹介します

目次

- 1 生成AIとは P. 2
- 2 生成AIを学ぶべき理由 P. 4
- 3 生成AIによる業務への活用例 P. 5
- 4 生成AIを活用した業務効率化の例 P. 6
- 5 さらに生成AIについて学びたい場合 P. 8

生成AIとは

● 生成AIはAIのひとつ

AI(人工知能)とは、コンピュータが人間のように考え、意思決定を行う技術を指します。

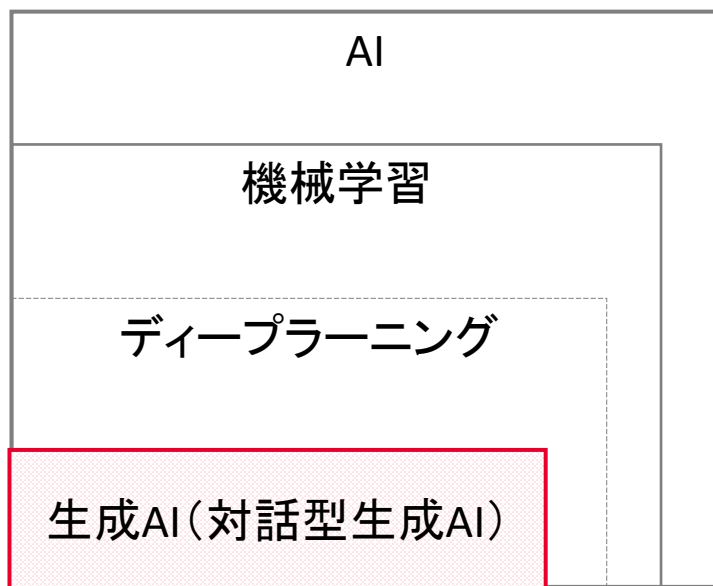
ビジネスの場では、AIを使うことで業務の効率化や自動化が進み、コスト削減や生産性の向上が期待されています。

そのAIの一種が生成AIです。生成AIは、新しいコンテンツを自動で「生成」します。

生成AIのうち、主流となっているものが「対話型生成AI」です。これは、ユーザーとの対話を通じて、新しいコンテンツや回答をリアルタイムで生成するAIです。

また「画像生成AI」や「音楽生成AI」も生成AIの一種であり、クリエイティブ分野で多用されています。

● AIの特徴



特徴	ビジネスでの活用例
コンピュータが人間のように学習し、意思決定や問題解決を行う	チャットボットを用いた顧客対応、予測分析を活用した需要予測など
データから自動的に学習し、モデルを構築して予測や分類を行う	顧客の購買履歴からおすすめの商品を提示するシステム
「ニューラルネットワーク」という人間の脳を模倣したモデルを使い、大量のデータから複雑なパターンを学習する	自動運転や画像認識
既存のデータをもとに新しいデータやコンテンツを「生成」する	コンテンツ自動生成(広告文、ブログ記事など)

生成AIとは

● 生成AIは目的に応じて使い分けることが効果的

● 生成AI 主要3サービスの用途別比較

◎:得意(無料版で対応) ●:無料版で対応 ○:有料版で対応

サービス (提供元)	主な特徴	Officeソフト	データ処理	要約・翻訳	画像生成	プログラミング	Web ブラウジング
ChatGPT (OpenAI)	チャットのように 自然な対話で 回答が生成	●	○	◎	○	◎	○
Copilot (Microsoft)	Microsoft製品 (WordやExcel) との連携に強い	●	○	○	○	◎	○
Gemini (Google)	テキストと画像を 同時に扱う 能力が高い	○	○	●	◎	○	◎

注)・当社調べ。また、2024年10月時点の情報に基づきます。

・モデルにより機能が異なります。

・有料版の機能について、一部無料で試用できる場合があります。

生成AIを学ぶべき理由

● デジタル人材の業務に欠かせない生成AI

今後のビジネス環境は急速にデジタル化が進み、IT人材だけでなく、デジタル技術を活用して価値を創造できるデジタル人材が求められています。デジタル人材は「デジタルで解決すべきか」「人が担当すべきか」を的確に判断したうえで、「人にしかできない業務」の価値を高めることが重要です。

生成AIは、この「人にしかできない業務」の価値向上を強力にサポートし、業務の効率化や創造性の向上に寄与します。そのため、デジタル人材は生成AIを効果的に活用するための学びを深める必要があります。

● デジタル人材と IT人材の違い

デジタル人材



「人にしかできない業務」
の価値を向上させる

IT人材



デジタルによる課題解決

● デジタル人材による業務の例 (PDCAによる業務改善)

- P**
- ✓ 業務に携わるスタッフからヒアリング
 - ✓ ChatGPTを用いて業務プロセスやフローを整理
- D**
- ✓ ChatGPTを用いて標準化に必要なマニュアルを作成
 - ✓ マニュアルに基づくトレーニングを人が行う
- C**
- ✓ ChatGPTを用いて定性的な効果を整理・分析
 - ✓ メンバーと結果を共有し、見極めや判断を行う。
- A**
- ✓ ChatGPTに次の改善点を提案してもらう
 - ✓ スタッフからのフィードバックとあわせ次の計画を策定

生成AIによる業務への活用例

● 定型作業の効率化だけでなく、クリエイティブな業務にも活用できる

全 般	オフィスソフトを用いた 作業の生産性向上	<ul style="list-style-type: none">● Excel: 「関数」「マクロ」の自動生成、「表デザイン」や「折れ線グラフ」の修正● Word: 文書の添削● PowerPoint: アウトラインの作成補助、スライドデザインの提示
総 務	社員のニーズに対し 迅速、丁寧に対応	<ul style="list-style-type: none">● 社内によくある問い合わせに対するFAQ自動応答システムを構築● 社内からの各種リクエスト(備品の購入、会議室の予約など)の受け付け、整理● 社内イベントや会議の企画に関するアイデアを提供
経 理	膨大な定型作業を 高速かつ正確に処理	<ul style="list-style-type: none">● 請求書や領収書のデータを自動的に入力・整理● 財務報告書や月次開示のレポートの作成を支援● 税務申告書に必要な情報を自動で整理し、正確な書類を生成
営 業	事務作業を短縮し 顧客対応の時間増加	<ul style="list-style-type: none">● 営業活動のデータをChatGPTが分析し、定期的なレポートを自動生成● 営業リードの情報を自動で分析し、有望なリードを特定● 営業スキルや製品知識に関するトレーニングコンテンツを提供
開 発	より少ない人員で プロジェクトを推進	<ul style="list-style-type: none">● 新製品や改良製品のアイデアをブレインストーミング● 試作品に対するフィードバックを集めるためのアンケートや調査の設計● 過去のプロジェクトから得た知見やノウハウを整理

生成AIを活用した業務効率化の例

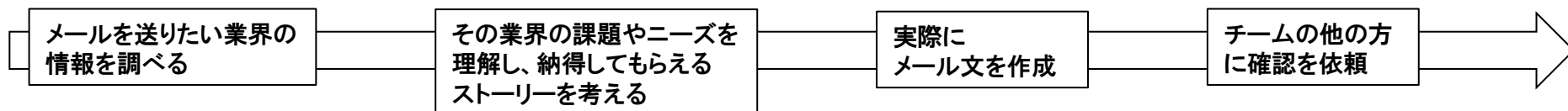
● 事例①～販促メール作成業務

【課題・悩み】

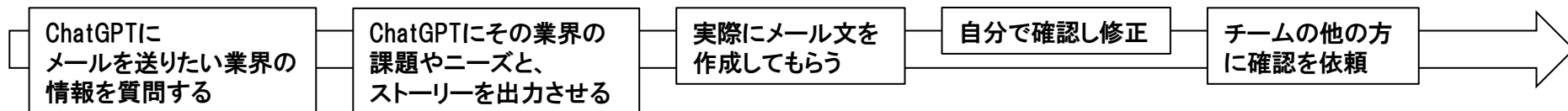
マーケティングチームでは、毎日販促用のメールを作成している。

各業界、各規模の企業ニーズや流行の把握、ストーリー作成に時間がかかっている。

【効率化前】1時間/1日



【効率化後】15分/1日



この部分は全てChatGPTが生成・出力を手助けしてくれる！

生成AIを活用した業務効率化の例

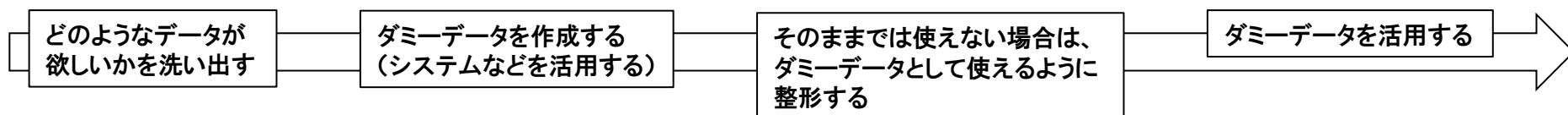
● 事例②～ダミーデータ作成業務

【課題・悩み】

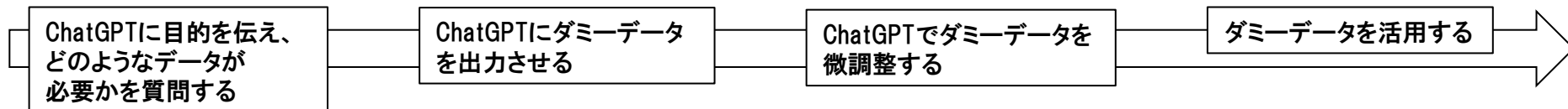
システム・DX関連の部署では、テストやデータ分析を行う際にダミーデータを作成している。

整形前の汚いデータなど細かいデータを作成する場合は、初めからデータを作成する必要があり時間がかかる。

【効率化前】30分/1か月



【効率化後】10分/1か月



この部分は全てChatGPTが生成・出力を手助けしてくれる！

さらに生成AIについて学びたい場合

- ご不明点等がございましたら、お気軽にお問合せください

- ✓ 生成AIブログ記事

生成AIの最新情報を学習できるブログ記事は[コチラ](#)

- ✓ メールマガジン登録フォーム

2週間に1回、DXやプログラミング言語(Python)、生成AIの情報を配信しています。登録は[コチラ](#)から

- ✓ 【新作無料セミナー！】生成AI活用推進セミナー

「組織的に生成AIを活用したいが、課題がある...」という場合は、ぜひ[コチラ](#)の無料セミナーにご参加ください。

	セミナー内容
1	生成AIとは
2	なぜ生成AIの活用が進まないのか？
3	組織で生成AIの活用を推進する5ステップ
4	生成AIを組織で活用するうえで気をつけるポイント3点
5	生成AIの活用推進が成功した他社事例
6	質疑応答